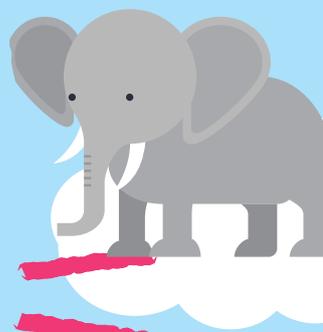


# 王子公園 王子動物園

## をまもって



**縮小**

動物園

**廃止**

●遊園地 ●プール ●テニスコート

入園料が  
高くなるのは困る



### 市民にもっと 説明してほしい

桜並木を  
なくさ  
ないで



私たちが使っている  
施設をつぶして  
大学誘致って何なの!?



子どもの意見も  
聞いてください



みんなの願いを神戸市  
に集中しましょう!



2022年1月17日まで



# 王子動物園を うばわないで!



神戸市は、「王子公園 再整備基本方針(素案)」を発表。再整備コンセプトは、「グローバル貢献都市を先導する学術・文化・スポーツ拠点の形成」としていますが、駅前の一番便利な場所に大学を誘致するとし、市民に愛着のある動物園は、遊園地などの廃止で縮小されます。今も面積基準以下の獣舎があり動物たちの環境をよくするためにスペースは拡充されるべきです。さらに王子スポーツセンターのプールもテニスコート、サブグラウンドなども廃止するなど、市民サービスの大後退を強行するものです。



## 廃止 される施設

- プール ● テニスコート ● サブグラウンド (補助競技場) ● 陸上トラック (現スタジアム内)
- わんぱく広場 ● 遊園地 (現動物園内)

## スマスイ では…

大人1,300円が3,100円に!  
子どもは幼児も1,800円!

(3歳以下は無料)

久元喜造市長は、Twitterで「私の関心は動物ではなく、王子公園全体の再整備にありました」と本音をポロリ。さらに、「動物園に限らず全体含めては、もちろん民活という方法はある」(11月30日総務財政委員会、企画調整局担当局長)と、神戸市の直営をやめて、民間任せにする考えを示しました。

須磨海浜水族園(スマスイ)は、民間移譲に伴い、入園料が、大人1300円→3100円、小中学生も1800円になることが大問題になっています。現在、王子動物園は、大人600円、小中学生・幼児および65歳以上は無料で入園できますが、スマスイの二の舞になるのではと、懸念されます。

## 市民不在の 再整備方針は撤回を

7日開かれた神戸市による説明会では、参加した市民から、不安と反対の声があふれました。参加者からは「説明会の周知が市民にされていない」との批判の声が出されました。これに対して、神戸市側は、「広報で知らせる時間がなかった」「自治会など地域団体を通して伝えたが、不十分で申し訳ない」と答弁。説明会のチラシは数百枚しかおろされていないことも明らかになりました。王子公園や動物園は、市民が愛着をもっている施設です。市民不在での再整備強行は許されません。

## なぜ遊園地まで なくすのか?

王子動物園内にある遊園地は、レトロ感あふれ、安価で遊べます(大観覧車360円など)。神戸市は「老朽化している」ことを理由に廃止するとしています。が、古くなっているのなら、リニューアルすべきではないでしょうか?



## プールもテニス コートも廃止??

プール・テニスコートは、それぞれ年間3万人前後の市民が利用しています。神戸市東部地域(東灘区・灘区)には市営の温水プールはありません。神戸市は、近隣に代替のプールがあるとしています。が、ポートアイランドスポーツセンターやしあわせの村は、とても近隣とは言えません。老朽化しているというならば、温水プールに更新すべきです。

## 王子公園再整備基本方針(素案)の意見募集

意見募集期間 2021年12月10日(金曜日)~2022年1月17日(月曜日)

- 1 郵送 ※2022年1月17日(月曜日)消印有効  
〒650-8570 (宛先住所記入不要)  
神戸市企画調整局未来都市政策課 意見募集宛
- 2 FAX (078) 322-6208  
神戸市企画調整局未来都市政策課 意見募集宛

- 3 電子メール アドレス: ojikoenhoshin@office.city.kobe.lg.jp
- 4 持参  
神戸市企画調整局未来都市政策課 市役所1号館12階  
平日8時45分~12時、13時~17時30分の間
- 5 意見送信フォーム ホームページはこちら



みなさんの願いを  
神戸市に集中  
しましょう!

意見の提出方法

# 気候危機

を見て見ぬふりは許されない

昨年、COP26(気候変動枠組み条約第26回締約国会議)が行われました。岸田政権は世界の国々が石炭火力発電所の廃止を進める中、新規建設を認めており、気候変動対策に後ろ向きの国に送られる「化石賞」を受賞してしまいました。

神戸市でも問題となる石炭火力発電所の増設が狙われています。しかし、神戸市は現実には進んでもいないCO<sub>2</sub>削減策を評価し、稼働を認める姿勢です。市は2030年までに温室効果ガスを基準年より5割以上減らすとしていますが、これではむしろ増加してしまいます。市として石炭火力発電所停止を求めるべきです。



神鋼石炭火力発電公害問題東灘区連絡会の総会より



浸水した物流倉庫

## 六甲アイランドの高潮対策

18年9月の台風21号で東灘区の沿岸部では広範な浸水被害が起こりました。六甲アイランドにおいては市街地まで浸水被害が起こり、西議員は当日現場で撮った写真も示しながら、繰り返し早急な対策を求め、対策は今も進んでいます。西議員は気候危機への対応とあわせ、高潮対策の新たな計画を示すことを求めています。

# 市民の愛着のある場所を奪わないで

王子公園・動物園  
再整備問題

# 西ただす

神戸市議員



議案質疑(11月29日)

みなさんこんにちは。JR住吉駅前では2010年から続けている毎日宣伝は1月17日で12年が経ちます。最近も今回の決算議会で質問したコロナ後遺症の方への対策の問題点を語ると多くの方から声をかけていただきました。これからも引き続きお気軽にお声がけ下さい。もうひとつ力を入れてうたっているのが、王子公園・動物園の再整備問題です。動物園には11月、3歳の息子にせがまれ、2度行きました。遊園地で楽しそうに遊ぶ姿を見ながら、大切な場所を守らなければならないと強く思いました。現在の再整備計画は撤回し、市民の声に応えたりリニューアルを求めてがんばります。

縮小

動物園

廃止

●遊園地 ●プール ●テニスコート

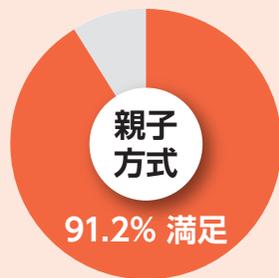
あたたかく  
おいしい

## 「中学校給食は学校調理で」

中学校給食は、市民の運動の中で実現し、改善が進んできました。今回市民の声に押された神戸市はいよいよ全員喫食に進もうとしています。しかし、市はあくまでコストを優先させたセンター方式で実施しようとしています。昨年「親子方式」のモデル実施が東灘区の六甲アイランドと向洋中学校の間で行われました。その際のアンケートでは、「親子方式」に「満足」との回答は9割をこえており、学校調理方式が求められていることはあきらかです。「食育」や食中毒対策などからも優れている「自校調理方式」「親子方式」への転換が必要です。



向洋中学校において、現地視察とともに試食をさせていただきました。



## 市民にもっと説明してほしい

市は「グローバル貢献都市」を先導する拠点として、王子公園に大学を誘致し、それに伴いプールやテニスコート、サブグラウンドなどを廃止し、桜並木も無くそうとしています。王子動物園は「民活もありえる」としています。民間移譲された須磨海浜水族園(スマスイ)は入園料が1300円から3100円へ、のびのびパスポートで無料だった小中学生も1800円となりました。同様の心配があります。この計画は撤回しかありません。



西議員は、日本共産党議員団を代表して以下の問題で質疑しました。

# 「認知症神戸モデルの問題点」



財源は  
超過課税

私たちは、これまでも神戸市の責任で認知症の対策を行うよう求めてきました。しかし、『認知症神戸モデル』（診断制度と事故救済制度）の財源は住民税への上乗せ・超過課税（3億円）となっています。しかし、全国を見ても超過課税は財政破たんした夕張市などほとんど例がなく、社会保障の費用を減らそうとする市の姿勢が表れています。三宮の再開発に1000億円以上の予算をつぎこむのではなく、こうした市民の命や安全を守るところにこそ予算を使うべきです。

適用は  
わずか15件



これまで市は事故救済制度の事業費2.6億円を民間保険会社に支払いましたが、実際に保険が適用されたのはわずか15件・158万円。市民にはほとんど還元されていません。そもそも保険制度は『自助・共助』の発想であり、市の財政で対応すべきです。

## コロナ対策

PCR  
検査



### 子どもたちを守るために範囲拡大を

**神** 戸市は、今回の補正予算で高齢・障害者施設でのみPCR検査の回数を増やします。「子どもと高齢者では『重症化リスク』に差がある」と市は繰り返し説明しました。そこで西議員は以前特別支援学校に通う生徒のお母さんが「風邪ひとつが命の危険につながる」と言われていたことから、「特別支援学校

や学級の生徒も『重症化リスク』があるのは同様じゃないですか？」と聞くと副市長は答弁に窮してしまいました。なるべく範囲を広げたくない、というのが本音のようです。しかし、それでは救える命が危険にさらされることとなります。引き続き、範囲の拡大を求めて行きます。



保健所



### 強化は人員増で

**今** 回、保健所の強化策として、市はデジタル化や外国人への電話相談などを提案してきました。しかし、第4波では自宅療養者が2000人をこえ、保健師は本当に危ない人しか訪問できなくなり、濃厚接触者の追跡調査もできなくなりました。西議員は、現場では正規での

継続的な雇用が求められており、「デジタル化で解決する問題ではない。」と迫りました。神戸市は、市職員の人員削減の最中にあり、むしろデジタル化もその促進に使われかねません。命に関わる人員の増加を引き続き求めてがんばります。



後遺症



### 苦しむ方に必要な支援を

**コ** ロナ後遺症となったある男性は、動くとすぐ動悸が出るようになり、坂の多い鶴甲から引っ越しされました。在宅酸素が必要となり月々1万7000円の負担となっています。ある高齢の女性は、自宅療養中も高熱が続き、その後、後遺症となってしまいました。それまで少ない年金をカバーするために働き、月々6万円の収入があったものが途

切れてしまい、一気に生活が苦しくなりました。必要な時に入院が出来ない状況は、医療体制などを削減してきた行政の結果です。また市は、後遺症の調査対象を第4波の感染者に限定し、支援も相談窓口の設置にとどめています。調査対象を広げ、医療費助成などに取り組みせるようがんばります。



# 新型コロナウイルス感染症 PCR検査を広げ「第6波」を 起こさない対策と備えを

神戸市議会定例会本会議が11月29日にひらかれ、日本共産党神戸市会議員団を代表して西ただす議員が議案質疑に立ち、久元喜造市長らの見解を質しました。

現在、新たなコロナウイルス変異株が不安視されています。神戸市は、ワクチン接種後も感染が広がっていることなどを理由に、高齢・障害者施設での週一回のPCR検査をすすめ、酒類提供に関わらず飲食店全般での検査も広げるとしています。西議員は、本

気で感染拡大を抑え込むことを考えるのであれば、学校園など密な環境となる施設においても定期的・頻回の検査をおこない、希望する家庭には簡易の検査キットを配るなど、いつでも検査ができる環境をつくるべきと求めました。

## 西議員が 議案質疑



### 質疑項目

1. 新型コロナウイルス感染症の「第6波」対策について
  - (1)大規模・頻回・無料のPCR検査について
  - (2)保健所体制の強化について
  - (3)後遺症対応について

2. 認知症対策と住民税超過課税について

負担での提供は考えていない。

**西議員：**医療的ケアが必要な児童・生徒が在籍する特別支援学校などでは重症化リスクはないと考えているのか。

**長田教育長：**重症化リスクについては十分に配慮を有すべきと考えている。

**西議員：**市が重症化リスクのあるところに検査をすると決めたのに、実際すべきところにできていないではないか。「いつでも」「どこでも」「何度でも」無料でおこなわなければ、第6波に対応できない。

## 答弁ダイジェスト

**小原副市長：**ワクチン3回目完了するまで重症化リスクの高い高齢者・障害者施設への定期的検査を再開した。

重症化リスクの低い保育所・学校園を検査の対象に加えることは考えていない。抗原検査キットは、無症状者への診断に推奨されていないため、市の

## 保健師増員こそ市民の命と安全を守る自治体の役割だ

久元市長は、紙による連絡が保健所の業務を停滞させているなどとして、業務のデジタル化で保健所の強化をすすめるとしています。しかし、感染拡大時に濃厚接触者の追跡ができなくなり、大量の自宅療養者が生み出され安否確

認も電話が中心となりました。入院できず自宅で亡くなった方もいます。西議員は「こうした事態はデジタル化では解決できない。決して同じことを起こさせてはならない」と人員の増員を強く要望しました。

## 実態に心寄せる姿勢に転換し、後遺症に苦しむ方々への支援早急に

今、コロナにより後遺症が残っている人々への支援が早急に求められています。神戸市は、相談ダイヤルや実態調査をすすめるとしています。感染された方は重症化したのに入院できず後遺症が残

り、また別の方は酸素ボンベが生活の中で欠かせなくなり、月に2割負担で1.7万円の費用がかかっているそうです。西議員は、こうした方への医療費助成などの支援を求めました。

## 答弁ダイジェスト

**小原副市長：**令和4年度には保健師が300名になる予定だ。さらにデジタル化の導入と疫学調査のスピードアップをはかる。

**西議員：**保健師に聞くと「デジタル化で時間短縮になるかは不明。願いは必要な人員の確保だ」と言っていた。現場の声に応えるべきではないか。

**小原副市長：**紙ベースでの

業務の二度手間をデジタル化で省略し、人員増と合わせて業務効率をはかっていく。

**西議員：**人材派遣を混ぜて増員しても技術が継承されない。第4波では十分な追跡調査、対面での対応ができなくなり、ジレンマの中で皆さんはお仕事をされていた。これがデジタル化で解消できるとは思えない。抜本的な保健師の増員が必要だ。

## 答弁ダイジェスト

**小原副市長：**就業や行動制限の間の医療費は公費負担だが、解除後は通常医療と同様だ。国に後遺症対策を早急に講じるよう要望している。

**西議員：**医療費が増え、生活が大きく変わった人たちがいる。その人々をどう助けるかという観点で調査し、生活が困窮し先が見えない皆さんに対する支援を考えるべきだ。

**小原副市長：**神戸市でも実

態調査をおこない、国をあげて対策を議論し対応していくことが重要と考えている。

**西議員：**第1波から3波の調査はされず、第4波からも半年が経っている。調査の前から後遺症で苦しんでいる人がいることはわかっているのに、なぜ声が聞かれないのか。苦しんでいる人に寄りそう姿勢があまりにも足りない。これまでの経験から学び、力を入れて早急に支援をすべきだ。

# 見通しの甘さが露呈！ 市民に負担押し付ける制度は見直しを

認知症の高齢者が増えるなか、認知症の高齢者への対応を、家族任せにせず、国や社会で支えることが求められています。神戸市は、認知症の診断料と事故にあった場合の救済制度の保険料を全額自治体負担とするかわりに、その財源を住民税の超過課税とし

て市民に負担させてきました。この超過課税は、国が対策を講じるまでの暫定的なものとして3年間の限定のはずでしたが、今議会の議案では、制度維持のためとして引き続き個人市民税の均等割を財源にするとしています。3年間で市民から徴収した9億

円のうち、事故救済制度の事業費2.6億円は民間保険会社に支払われ、実際に保険が適応されたのはわずか15件で

158万円です。西議員は、民間保険会社を喜ばせる制度となっており、市民負担で続けるべきではないと質しました。

## 答弁ダイジェスト

**小原副市長：**3年間のつもりで始めたが、国の新しい対応策が示されなかった。検証結果に基づき、令和4年度も個人市民税を財源に引き続き継続していく。

**西議員：**市の見通しの甘さが恒常的な市民負担につながっている。市民に還元されないような制度は問題だ。

**小原副市長：**保険料と給付額を比較して意義がないという議論はできない。

**西議員：**超過課税を徴収するというのは筋が通らない。住民の福祉の向上という市の責任を放棄し、増税と保険制度という「自助・共助」の枠組みに認知症対策を押し込めようというのは許されない。

# 外郭団体特別委員会審査から④



神戸市議会外郭団体に関する特別委員会の審査が11月16日にひらかれ、日本共産党神戸市会議員団の松本のり子議員、林まさひと議員が外郭団体の運営状況などについて質問しました。

## 11月16日 教育委員会

### 一般財団法人 神戸市学校給食会

## 安心安全な食材の 給食を子どもたちに

——— 松本のり子議員

一般財団法人神戸市学校給食会は、学校給食用の食材供給や食材の安全管理、食育・地産地消推進事業などをおこなっています。2023年度から中学校給食が全員喫食制になれば、1日に11万5000食以上の食材を

調達することになります。松本議員は、子どもたちのために安定して安全な食材を調達する取り組みをすべきと求めました。

## 答弁ダイジェスト

**松本議員：**小学校の献立を見ても、一般家庭でも使わないような冷凍食材ばかりで理解できない。ぜひ食材調達の方法を考え直していただきたい。

**長谷川事務局長：**量を調達するために、一括購入は必要だ。時期によっては冷凍ものを対象に入れざるを得ない。おいしく温

かい給食を子どもたちに提供できるよう最大限の努力を続けたい。

**松本議員：**今後おいしく安全な食材をと考えているなら、一括購入は検討し直すべきだ。オーガニック野菜を提供している市も増えている。神戸市でもオーガニック野菜を提供できるように、農家や農協に話を聞き、すすめていただきたい。



## ——— その他の質問 ———

●おにぎりプログラムについて

——— 林まさひと議員

# 日本共産党神戸市会議員団が市長あてに予算要望を提出

## ～市民の命とくらし守るための予算を～

11月22日、日本共産党神戸市会議員団は2022年度の予算編成にあたっての要望書を提出しました。

日本共産党議員団は、神戸市が住民福祉の増進を図るという自治体の基本的な役割を果たし、新型コロナウイルス感染症の経験をいかした神戸市政にしていくために、右の7つの項目について予算案に反映するよう求めました。応対したのは、大畑市長室長で「市長に伝えます」と答えました。

要望書全文は「日本共産党神戸市会議員団」のホームページに掲載しています。

- ①国が進める病床削減や病院の統廃合の動きに反対し、医療機関や介護施設、保健所体制の抜本的な強化を進め、市民の命や安全に対して責任を果たすこと。
- ②行財政改革で市職員を減らし、福祉・市民サービスを削減してきたことが、コロナ対応でも大きな障害となりました。「行財政改革方針2025」は撤回すること。
- ③少人数学級の実現や子どもの医療費完全無料化・高校生医療費助成など子育て支援拡充に取り組むこと。
- ④長引くコロナ禍のもとで収入減となった市民また経営難にあえぐ地域中小業者のために実態に合った支援を早急に行うこと。
- ⑤三宮巨大開発や大阪湾岸道路などの大型公共



事業、ウォーターフロントの再整備など不要不急な巨大開発は撤回すること。

- ⑥大企業優先・インバウンド偏重の姿勢を転換し、域内循環型経済へ転換すること。
- ⑦COP26においても日本の気候危機対策の後進性の象徴となった石炭火力発電所を認めない姿勢を明確にし、神戸製鋼に石炭火力発電所の稼働停止を求めること。

# 大型開発最優先やめて 住民福祉を増進する市政運営を

12月8日に神戸市会本会議がひらかれ、日本共産党神戸市会議員団の大かわら鈴子議員と山本じゅんじ議員が一般質問をおこないました。

## 質疑項目

1. 住民の福祉の増進のための施政方針及び予算編成方針について
2. 王子公園・動物園再整備について
3. ジェンダー平等の推進について

神戸市は、これまで度重なる行財政改革や、職員削減で住民サービスの切り捨てをおこなってきました。この度、久元市長から政策方針が示され、それに基づく予算編成方針を出しましたが、その内容は「海と山がはぐくむグローバル貢献都市」実現のための呼び込み偏重で、住民に対す

る支援策は不十分なものです。コロナ禍のもとで、医療や公衆衛生、さまざまな分野で神戸市の体制の脆弱さが明らかになりました。大かわら議員は「神戸に長年住み、働いてきた住民の福祉こそ最優先にすべき」と方針の転換を求めました。

## 大かわら議員が一般質問



し、住民の福祉を切り捨ててきたのが行財政改革だ。コロナ禍で収入が減り、子どもの習い事をやめたり、大学の退学を考えているなど、厳しい状況が広がっている。この状況を聞いていないのか。

**今西副市長：**国県市をあげて努力をしている。

**大かわら議員：**企業呼び込みの支援策ばかりで市民への支援は不十分だ。今市長がすべきことは、三宮再開発ではなく、絶望しかけている子ど

もたちに「諦めなくてもいい、私が将来を守る」という意思を示すことだ。また、シニア世代にやさしい地域を掲げながら、敬老パスの有料化で外出しにくい環境にし、新しい交通システム導入で利便性を向上させるとしながら、バス路線の再編で大きな不便を生んでいる。「グローバル貢献都市」ではどの問題も解決できない。市民の声に基づき、住民福祉の増進を中心とした市政運営が今必要だ。

## 答弁ダイジェスト

**久元市長：**事業の見直しや外部委託などの行財政改革は

不可欠だ。

**大かわら議員：**これまで市民に必要な施策を廃止・縮小

## 王子公園は地域の大切な宝 市民置きざりの再整備計画は撤回を

神戸市は、王子公園の再整備計画を発表しました。この

計画は、駅前が一番便利な場所に大学を誘致し、グローバ

ル貢献都市の実現をけん引するというものです。市民にとって大切な動物園は狭くなり、遊園地、テニスコートやプールは撤去されます。12月7日の地域説明会では「プールや遊園地を残してほしい」

「何も聞いていないのに、なぜ勝手にすすめるのか」と怒りの声が相次ぎました。大かわら議員は「市民の犠牲の上に成り立ち、市民不在ですめる計画は撤回すべき」と質しました。

## 答弁ダイジェスト

**今西副市長：**施設の老朽化や動物園の展示方法など課題が多い。再整備に加え、大学の誘致により、周辺の活性化を推進したい。今後もパブリックコメントやさまざまな場で皆さんのご意見を聞き、よ

い事業にしたい。

**大かわら議員：**皆さんは知らないと言っていた。十分な説明をする機会をつくるためにパブリックコメントは延期するべきだ。

**今西副市長：**説明会を新たに開催することは考えていな

い。パブリックコメントの期間も十分である。

**大かわら議員：**先日の委員会で局長は「動物園を含めては民間活力という手法もある」と重大な答弁している。あつてはならないことだ。それも含めて説明会を開くべきだ。

**今西副市長：**今後の運営や整備は何も決まっていない。

**大かわら議員：**皆さんはスマスイの二の舞になるのではと心配している。市の直営で守るという姿勢を示し、計画は撤回すべきだ。

みなさんの声で **王子公園再整備計画** を撤回させましょう!

意見募集期間 **2021年12月10日(金)～2022年1月17日(月)**

件名 **「王子公園再整備基本方針(素案)について」** と氏名・住所をご記入のうえ、右記の方法で提出できます **問い合わせ 078-322-5031**

①郵送 〒650-8570

神戸市企画調整局未来都市政策課 意見募集あて (宛先住所記入不要)

②FAX 078-322-6208 神戸市企画調整局未来都市政策課 意見募集あて

③電子メール ojikoenhoshin@office.city.kobe.lg.jp

④持参 神戸市役所1号館12階 未来都市政策課 (平日8時45分～12時、13時～17時30分まで)

⑤ご意見提出フォーム 右のQRコードから

応募方法



## DV被害者・パートナーシップ制度 制度導入で困っている方々に 寄りそう姿勢を

ジェンダー平等社会の実現のためには、不平等の解消が不可欠です。女性の経済基盤の弱さはDV被害から抜け出

せない一因ともなっており、命にかかわる事態ともなりかねません。暴力から逃げるのができても、経済的支援策

に限られており、生活再建につながりません。また、パートナーシップ制度について、神戸市が「国の動向を」「他都市の状況を」と実施に背を向けている間に、130の自治体が導入し、人口カバー率は40%を超えました。大かわら議員は、DV被害者が生活再建に向け踏み出せるよう支援金制度の

創設と、パートナーシップ制度の導入を求めました。小原副市長は「DVに特化した制度の創設は考えていない」「パートナーシップは、都市ごとに制度の内容が異なっているため統一には至っていない。今後国の動向を注視する」と困っている方々に寄りそわない後ろ向きな答弁に終始しました。

## 事業者の声に耳傾け、 国に先駆け市独自の支援策を

現在、新型コロナウイルス感染症の影響で事業の休止や廃業など継続が困難になっている事業所が少なくありません。さらに原油高の影響も加わり、今後さらにさまざまな業種に影響が与えることが予想されます。神戸市は、家賃サ

ポート緊急一時金を拡充しましたが、さらなる拡充を求める声があがっています。山本議員は、より多くの事業者が対象となるよう拡充と、固定費の補助につながる直接支援の拡充を求めました。

### 山本議員が 一般質問



#### 質疑 項目

1. 中小業者への直接的な支援について
2. 気候危機の打開について
3. ニュータウン対策について

受けられない事業者もいる。広く対象になるよう減少率の緩和を国に求めるべきだ。

**今西副市長：**国の新たな制度がどれほど使い勝手がよいか事業者の声を聞きながら、

今後検討していく。

**山本議員：**国の制度を待っているのは遅い。まだまだ先行き不透明な状況の中で、必要な対策が迅速にとれるよう、市独自の支援策が必要だ。

### 答弁ダイジェスト

**今西副市長：**市内の景況は緩やかに回復している。国が新たな事業復活支援金制度を

創設したので、必要に応じて適切な支援策を検討する。

**山本議員：**50%以上減少が対象の月次支援金では支援が

## 温室効果ガス排出ゼロ

### 石炭火力に依存せず 明確な方針示せ

国は2050年までCO<sub>2</sub>などの温室効果ガスの排出を実質ゼロにする目標を掲げました。主に脱炭素が大きなテーマとなったCOP26では、日本は世界で5番目にCO<sub>2</sub>の排出量が多い国であるにもかかわらず、これからも石炭火力を使うという日本の姿勢が

大きな批判を浴びました。神戸市でも2050年実質ゼロを宣言しましたが、方針が不明確なうえ、神鋼石炭火力発電所も新たに稼働されようとしています。山本議員は「目標の達成には石炭火力発電を中止させ、自然・再生エネルギーにシフトした市の方針が必要

だ」と質しました。

### 答弁ダイジェスト

**今西副市長：**国は低コストのエネルギー供給を基本方針とし、石炭火力は当面必要とされている。神鋼は高効率の火力発電だ。

**山本議員：**たとえ高効率でも市内で排出されるCO<sub>2</sub>よりはるかに多い。神鋼との環境保全協定には温室効果ガスの削減目標の設定すらなく、取り組みについても「国の動向を確認する」などと言うば

かりで、実現や時期は具体的でない。それを認めた神戸市の姿勢こそ問題だ。

**今西副市長：**協定は合意できる点だけ結んだ任意のものだ。協定にはまだ盛り込めていないが、今後協議し目標達成できるよう強く求めていく。

**山本議員：**石炭火力を使い続ける限り目標は達成できない。神鋼に強く求めるなら、石炭火力をやめよと求めるべきだ。

## ニュータウン再生

### 小手先の対策ではなく 具体的な取り組みを

神戸市は、三宮再整備をはじめ、名谷駅など拠点とした各駅周辺の再整備を推しすす

めています。しかし、名谷駅周辺の再整備計画が具体的である一方、駅から離れた周辺

地域で顕著になっている人口減少や高齢化・少子化への具体的な対策はありません。山本議員は、人口が減少する中、適切にコミュニティが維持されるために、バス路線網や近隣センターの維持・拡充をはじめ、空き家対策などの具体的な取り組みが必要だと

質しました。久元市長は「空き家対策は非常に重要。活用方策は十分ではないと思っている。高倉台のように空き家の状況をみながら検討し、さらなる拡充をはかる」と答弁しました。

## あたたかい中学校給食は、学校調理で！



全員喫食の中学校給食に向けて、神戸市は、昨年12月「神戸市学校給食センター整備計画(案)」を出しました。コストを優先し実施まで3年もかかる「センター(共同調理工場)方式」に踏み切ろうとしています。2か所(北区、垂水区)建設するセンターの、北区からは、北区と兵庫区、長田区まで配送

エリアとします。市は「多くの市民の声を聞く」と言いながら、「給食センター整備計画(案)」は、広報にも載せないまま市民意見募集をすすめ、年明け1月5日に締め切りました。朝倉えつ子市議員は「市民の意見を聞く気があるのか」と厳しく指摘し、「意見募集期間をずらし延長すべき」と求めました。

北区大原中学など、「親子方式(小学校で調理した給食を中学校へ運ぶ)」をモデル実施したところでは、子どもたちの91.2%が「満足」と答えています。子どもたちや保護者の願いに寄り添い、安全で安心な小学校と同じ「自校調理方式」や「親子方式」を真剣に検討するべきです。



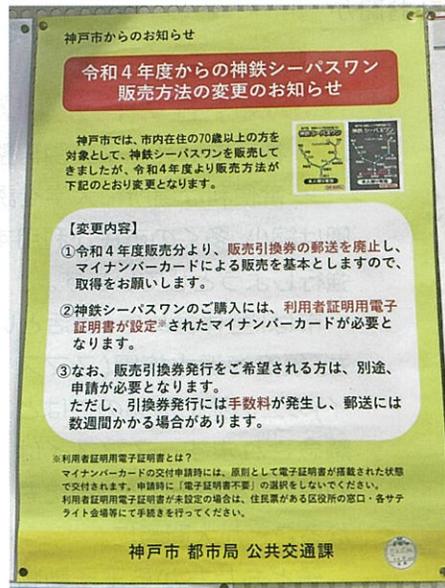
教育ことも委員会で質疑する朝倉議員

## 神鉄シーパスワン購入にマイナンバーカード?!

「高すぎる神鉄の料金を何とかしてほしい！」と言うみなさんの願いが実り、神戸市が70歳以上の高齢者対象に販売する「神鉄シーパスワン」・「神鉄シーパスワンplus」は、北区在住の方にも好評です。

神戸市は、「行財政改革」でわずかなコストも削減したいと令和4年度販売分から「販売引換券の郵送を廃止」「マイナンバーカードの提示による販売のみとする」と、昨年から神鉄駅構内にポスターを張り出しました。「引換券発行には、手数料が発生」とまで書かれてあり、「どうなるの?!」と、不安の声が寄せられています。

コロナ禍に敬老パスを改悪したばかりで、高齢者にさらに負担を押し付けるなど許せません。マイナンバーカード取得は手続きが必要で、個人情報流出する可能性があるものを強制するようなやり方はやめるべきです。使い勝手良く改善し、本格実施こそ求めます。



神鉄駅構内に張り出されたポスター

## いのち・暮らしを守り、雇用と営業を守る神戸市政へ

コロナ禍での年明けは2度目となります。いま大切なことは、コロナ感染拡大の『第6波』を起こさないための対策に全力をあげることで、『第6



要望書提出する朝倉議員ら日本共産党市会議員団

波』が起きた際の備えをしっかりとすることです。

日本共産党神戸市会議員団は、2022年度の予算編成にあたっての要望書を昨年11月に提出しました。要望書には、市民のみなさまから寄せられた願いや思いを反映するとともに、神戸市が住民福祉の増進を図るという自治体の基本的な役割を果たし、新型コロナウイルスの経験をいかした市政にしていけることを求めています。

今年も、市民の命と暮らし最優先の市政に頑張ります。よろしくお願いします。

## 旧北区役所跡地を活用し、バリアフリーの図書館を！

北区役所が鈴蘭台駅前に移転して、そのままの旧区役所跡地の「活用方針素案」が出されました。今の北文化センターの機能(図書館、体育館、集会室等、児童館、シルバー人材センター)すべてを、旧区役所跡地に移転する提案です。

住民の方からは「バリアフリーの図書館を」「子ども連れでも気兼ねなく使える施設に」「駐車スペースの確保」など、様々な声があり、朝倉議員は実現を求めてきました。

市は、令和7年度中の供用開始を目指し、利用者アンケート等を検討するとしています。市民の声を活かした計画になるよう、引き続き求めています。



## 済生会病院は今まで通り存続させ、統合再編はやめよ

「北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会」は、すでに3回が開かれ、4回目の1月7日には報告書案が出されます。検討委員会では、市民代表の「統合しないで」の意見は無視されました。また、統合された場合の病院は、どこに、誰が建設するのか明確にならないまま、メリット・デメリットが出され、統合のメリットを強調する議論がされています。「何のための検討委員会なのか」と、住民から憤りの声が上がっています。

朝倉議員は市に対して「統合や病床削減をする立場に立つのか」と指摘し「市民の願いに応え、こ

れまでどおりに地域病院が存続できるように頑張るべき」と求めてきました。

コロナ禍で浮き彫りになったのは、医療の大切さと脆弱な体制です。医療が逼迫する下で病床を削減する再編統合はするべきではありません。「両病院の問題」などと言う神戸市の姿勢が問われています。済生会病院は今のまま存続できるよう、市としてあらゆる努力と、支援を強めるよう求めています。



神戸市会議員  
**朝倉 えつ子**

発行：日本共産党神戸市会議員団 党市議員団HP：http://www.jcp-kobe.com/

市政へのご要望や身近なお困りごとなど、お気軽にお声かけください。

日本共産党神戸市会議員団：神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市議会内 TEL.078-322-5847 ©党北区事務所 TEL.078-591-4755

地域の活動などをfacebookやTwitterで報告しています。

いつまでも  
住み続けられる  
北区のまちへ



久元市長は「都心だけでなく、バランスの取れたまちづくりを進めていく」と、三宮駅周辺とともに、北区でも今後、北鈴蘭台や西鈴蘭台、谷上、岡場などを、「拠点駅」と位置づけ再整備を進めます。

安全性の観点から駅舎改修、駅周辺のバリアフリー化は必要です。しかし、北区ではスーパーの撤退や、保育園・幼稚園の廃止など、公共施設がなくなり住民のくらしは不便になっています。

「バランスの取れたまちづくり」と言うなら、郊外地域にも必要な公共施設を

確保し、地域密着のバス路線など交通網を充実させ、住み続けられるようにする事が、自治体本来の仕事です。

駅前をきれいにするだけでなく、徒歩圏で住み続けられるまちづくりへの転換を求めます。

### 花山駅 駅構内のバリアフリー化！



今年9月までを予定に、構内にスロープが設置され、車いすなどでの移動がしやすくなります。駅前広場にベンチ設置や、移動販売車誘致なども検討するとしています。

ただし、駅への階段については今回バリアフリー化されず、これまで通り踏切まで迂回しなければなりません。今後も改善を求めています。

### 西鈴蘭台駅 駅周辺はどうなる?!

市は、民間事業者による市街地再開発を検討しています。市は「地元の気運が高まった」と言いながら、地元からどんな要望があるかも示せません。

朝倉議員は、駅前バスロータリーに隣接する市営駐輪場は老朽化で雨漏りする為「改修して欲しい」と住民の方からの要望を、市に対して求めてきましたが、改善されないままです。

今回計画案は、そこも含めた広いエリアとなっていますが、商店や住民の方たちにはほとんど知らされていません。

すでに再開発された鈴蘭台駅では、駅前で長く営業を続けてきた商店の多くがいなくなり、街の雰囲気も人通りも変わりました。まちづくりは住民本位が基本です。みなさんのご意見ご要望を、ぜひお聞かせください。



<令和3年第1回都市計画審議会資料>

### 岡場駅 歩行者用空間を拡張

岡場駅前には、朝夕、一般車両とタクシー車両が非常に混雑するため、タクシー車両の待機スペース確保の工事がされました。

市は、バスロータリー、タクシー・一般車両ロータリーを縮小し、歩行者用空間を拡張としています。その際、ロータリー西側の道路を寸断するなどの見直しを検討しています。「素案」の公表後には、市民意見を募るとしていますが、市民生活にも影響が出ると考えます。周知徹底と、よく市民の要望をきくよう求めます。



### 鈴蘭台駅 鈴蘭台駅北地区土地区画整理事業計画案

今回の事業計画案は、事業費75億円をかけ、幹線道路や公園を整備するため、地権者から土地提供(平均減歩率10%)させる「土地区画整理事業」です。事業計画が決まらない限り、自分がどこに移るのか、補償はどれくらいかわかりません。神戸市が「勉強会を何度も開催し、説明してきた」と言っても、地権者や住民の方にとっては非常に理解しがたく、住民の方からは「市は最初の説明で住めると言っていたのに、なぜ?!」など、怒りや戸惑いの声が寄せられています。事業計画が決まれば、地権者同士で立ち上げる審議会において、換地処分(従前宅地を整形化し交付)まで行うこととなります。非常に長期間を要するため、地権者や住民の負担にもなります。

兵庫商業高校跡地を民間売却し、地権者等の移転先の「換地」とするだけでなく、住宅を建て人口を今の倍にするとしています。コロナ禍で、対面での説明や集まることが不安な中ですめることも理解ができません。事業計画はいったん立ち止まり、是非を含めて丁寧に地権者や住民にはかるべきです。



凡 例	
施地区区域境界	(黄線)
都市計画道路	(黒線)
区画道路	(赤線)
特殊道路	(緑線)
公園	(緑色)
宅 地	(黄色)

### 市民不在の再整備方針は撤回を

神戸市は、「王子公園再整備基本方針(素案)」を発表。駅前の一番便利な場所に大学を誘致する一方、市民に愛着のある動物園は縮小、多くの市民が利用する施設も廃止、市民サービス後退を強行しようとしています。

市は「全体含めて、民活という方法はある」と言い、王子動物園も、須磨海浜水族園(スマスイ)の二の舞になるのではと懸念されます。スマスイは幼児も入料が1800円にもなることが大問題に。

子どもたちから王子動物園をうばわないで!



### 廃止される施設

- プール ● テニスコート ● サブグラウンド(補助競技場)
- 陸上トラック(現スタジアム内) ● わんぱく広場 ● 遊園地(現動物園内)

王子公園・王子動物園を守って!



王子動物園前で訴える朝倉議員

長期にわたるコロナ禍のもとで、市民の命を守る医療や保健態勢の弱さが浮きぼりになりました。また、雇用と中小業者の営業も深刻な影響を受け続けました。私は、「コロナ相談会」などで、灘区のみなさんの切実な声や暮らしの実態をお聞きし、改善のために市議会にみなさんの声を届け続けました。2022年も、灘区をかけまわり、みなさんの願いを一つでも二つでも実現できるようにがんばります。



本会議で質疑をする味口としゆき議員

## あじ ぐち 神戸市議員 味口としゆき

# 王子公園・王子動物園をまもって!



私たちが使っている施設をつぶして、大学誘致って何なの!?

神戸市は「王子公園 再整備基本方針(素案)」を発表。再整備コンセプトは、「グローバル貢献都市を先導する学術・文化・スポーツ拠点の形成」としていますが、駅前が一番便利な場所に大学を誘致するとし、灘区の住民・子どもに愛着のある動物園は、遊園地などの廃止で縮小され、さらに王子スポーツセンターのプール、テニスコート、サブグラウンドなども廃止するなど、市民サービスの大後退を強行するものです。



### スマスイに続いて、動物園も料金値上げか?

久元喜造市長は、Twitterで「私の関心は動物ではなく、王子公園全体の再整備にありました」と本音をポロリ。これには灘区のみなさんから「ひどすぎる」の声があがっています。

昨年11月30日、総務財政委員会で、味口としゆき議員は、「灘区の住民や子どもたちが安価で楽しめる遊園地やプール、テニスコートは維持すべき」と質したのに対し、「動物園に限らず全体含めて、もちろん民活という方法はある」(企画調整局担当局長)と答弁。神戸市の直営をやめて、民間任せにする考えを示しました。

須磨海浜水族園(スマスイ)は、民間移譲に伴い、入園料が、大人1,300円→3,100円、小中学生も1,800円になることが大問題になっています。現在、王子動物園は、大人600円、小中学生・幼児および65歳以上は無料で入園できますが、スマスイの二の舞になるのではと、懸念されます。



総務財政委員会で追及する味口としゆき議員

# 神戸っ子から王子動物園をうばわないで!



### 廃止される施設

- 遊園地(現動物園内) ●プール ●テニスコート ●わんぱく広場
- サブグラウンド(補助競技場) ●陸上トラック(現スタジアム内)

### 市民不在の再整備方針は撤回を

昨年12月7日開かれた神戸市による説明会には、味口としゆき議員も参加。市民から、不安と反対の声があふれました。参加者からは「説明会の周知が市民にされていない」との批判の声が出されました。これに対して、神戸市側は、「広報で知らせる時間がなかった」「自治会など地域団体を通して伝えたが、不十分で申し訳ない」と答弁。

味口議員の調査で、説明会のチラシは数百枚しかおろされていないことも明らかになりました。王子公園や動物園は、市民が愛着をもっている施設です。市民不在での再整備強行は許されません。

中学生と小学生のお子さんを持つ女性が「子どもからの意見です」と、「プールやテニスコートをなぜなくすのか? 早朝や夕方に使うサブグラウンドもなくさないで」「子どもの頃遊んだ遊園地もなぜ廃止なんですか?」また、「新設されるスタジアムが住宅地に近くなると、騒音も心配」と言われ、「子どもの意見を反映できる仕組みをつくってください」との意見も出されました。

味口としゆき議員は、灘区のみなさんが大切にされている王子公園・王子動物園をまもり、発展させるためにがんばります。

子どもの意見も聞いてください!



# 灘区のみなさんの願い実現へ、全力で駆けめぐっています

気候危機  
打開へ

## 神鋼石炭火力発電所の増設・稼働中止を!

世界でも、日本でも、豪雨や暴風、猛暑など「経験したことがない」気候変動による災害・被害は深刻です。2030年までに、全世界のCO<sub>2</sub>排出を半分近くまで削減できるかどうか人類の未来がかかっています。政府や神戸市の気候危機にたいする真剣な対応が求められます。

灘区では、神戸製鋼が大量のCO<sub>2</sub>を排出する石炭火力発電所を2基も増設、稼働しようとしています。脱炭素に逆行する石炭火力発電所の増設・稼働を中止し、

神戸市の責任で、再生可能エネルギーと省エネルギーへのシフトを推進すべきです。

昨年10月4日、総務財政委員会で味口としゆき議員は、「2050年までに、CO<sub>2</sub>を排出ゼロにするというのは世界的課題だ」と提起。味口議員は、神戸のエネルギー政策は「再生可能エネルギーに軸足を置くべき」であることを示し、石炭火力など化石燃料ではなく、脱炭素への転換を強く求めました。



世界気候アクション1106に参加する味口としゆき議員

実現へ全力で  
がんばります!

## 灘区のみなさんのご要望を提出

昨年11月22日、「2022年度の予算編成にあたっての要望書」を神戸市長に提出しました。要望書は、新型コロナウイルス感染症の経験をいかした神戸市政にしていこうとすることを求めるとともに、灘区のみなさんから寄せられた願いや思いを届けました。灘区の要望としては、市バス路線の増便、がけ崩れ対策、学校過密の解消、歩道橋エレベーター設置などバリアフリー対策、信号・横断歩道の整備など多岐にわたりました。それぞれの地域の願い実現へ、引き続き頑張ります。

### 市バス利用者に 喜ばれています!

市バス106・16系統六甲ケーブル下ゆき高羽町バス停に、ベンチがつけました。地域の方から「雨にあたらぬ、歩道橋下に座れるところがほしい」と要望をお聞きしたので、東部建設事務所にお願ひし、設置することが出来ました。



六甲ケーブル下ゆき高羽町バス停に設置されたベンチ

## なんでも相談会やっています

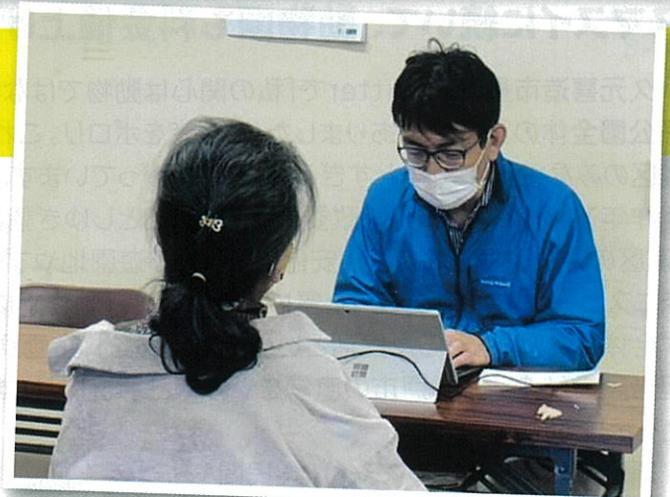
くらしのこと、お仕事やご商売のこと、学校や子育てのことなど、お気軽になんでもご相談ください。

場所：ジュネス六甲.1 205号室  
(神戸市灘区弓木町2丁目3番21号)

日程：1月23日(日)、2月20日(日)、3月20日(日)

時間：午前10時～12時

205と  
インターホンを  
押してください



皆様のご意見を  
お待ちしております

日本共産党 東灘・灘・中央地区委員会

〒657-0841 神戸市灘区灘南通5-2-2-1

TEL.078-881-2581 FAX.078-882-5402

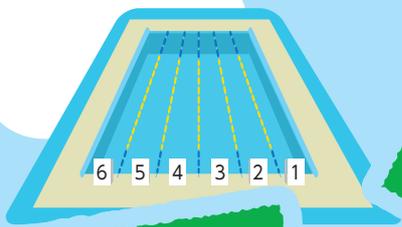
E-mail:aji1020@hotmail.co.jp

市会控室

〒650-0001 神戸市中央区加納町6-5-1

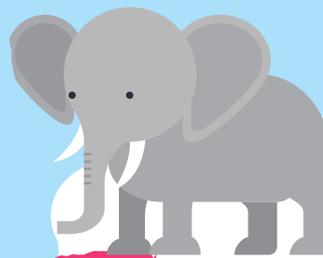
市役所1号館27階

TEL.078-322-5847 FAX.078-322-6165



# 王子公園 王子動物園

## をまもって



**縮小**

動物園

**廃止**

●遊園地 ●プール ●テニスコート

入園料が  
高くなるのは困る



### 市民にもっと 説明してほしい

桜並木を  
なくさ  
ないで



私たちが使っている  
施設をつぶして  
大学誘致って何なの!?



子どもの意見も  
聞いてください



電子署名▶



久元喜造  
神戸市長 様



# 王子公園、王子動物園の これからはみんなで 考えるための請願署名

神戸市が発した「王子公園 再整備基本方針(素案)」は、大学を誘致し、動物園の遊園地や、プール・テニスコート・サブグラウンドまで廃止するとしています。これには、多くの市民や子どもたちから心配の声があがっています。

動物園については「民活という方法はある」などと、直営をやめて民間任せにする考えも示しています。民間移譲される須磨海浜水族園(スマスイ)のように、入園料が高額になることが心配されています。

神戸市が「再整備」を掲げるなら、多くの住民が利用している設備の更新や動物園面積が基準以下の獣舎を、動物にとって快適な飼育環境にするためのスペースの確保や動物福祉への配慮など、SDGsが掲げる目標を基本にした改修が必要だと思えます。

住民や利用者にまったく知らされないまま、性急に結論を出すのではなく、再整備の内容について、十分な時間をとり市民に寄り添い丁寧に意見を聞いて決めるべきです。

私たちは、市民に愛され、大切にされている王子公園・王子動物園の発展・充実を願い、以下の項目を請願いたします。



## 請願事項

① **市民への説明、市民意見をあつめる公聴会をひらき、市民・利用者の合意**にもとづく再整備にしてください。

② **大学誘致・立体駐車場ありきではなく、遊園地・プール・テニスコート・サブグラウンドなどを廃止せず、時代に合った設備に改修をし、動物園の施設改善・拡充を基本とした整備計画**にしてください。

③ **市立動物園での運営を継続し、入園料値上げにつながる民営化は行わない**でください。

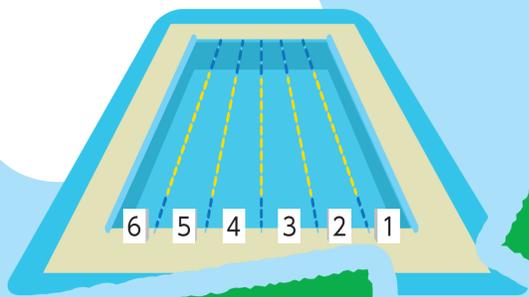
名前	住所

### 【呼びかけ団体】

### みんなの王子公園&動物園の会

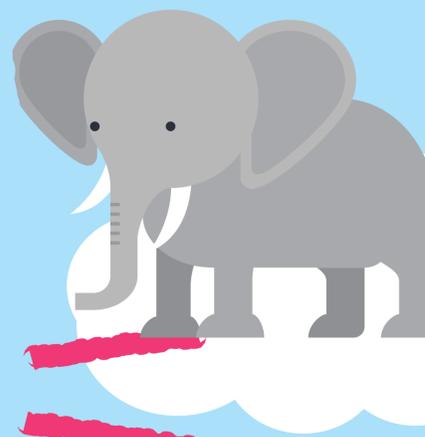
〒657-0038 神戸市灘区深田町3丁目5-1  
呼びかけ人～野中裕史(福住通8丁目自治会長)、  
谷上裕子、伊澤のり子、門屋史明

### 【取り扱い団体・個人】



# 五子公園 五子動物園

## をまもって



**縮小**

動物園

**廃止**

●遊園地 ●プール ●テニスコート

入園料が  
高くなるのは困る



### 市民にもっと 説明してほしい

桜並木を  
なくさ  
ないで



私たちが使っている  
施設をつぶして  
大学誘致って何なの!?



子どもの意見も  
聞いてください



電子署名▶



発行 **日本共産党神戸市会議員団**

www.jcp-kobe.com 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市議会内 電話322-5847 FAX322-6165

# 垂水駅周辺が 大きく変わる

市は垂水区、西区、須磨区、北区の主要駅周辺のリノベーションを進めています。  
ここ数年間に工事が集中する予定です。  
どの計画も「市民の声を聴いてほしい」という声が上がっています。

## 垂水駅周辺

- 垂水小学校の建て替え
- 垂水体育館と垂水区文化ホール内にある体育室とトレーニング室を平磯へ移転(今年4月に開所)
- 図書館も駅前の駐車場に移転
- 体育館跡地には産科と小児科をもつ中核医療施設の建設
- 廉売市場の跡地にタワーマンションの建設



出典:神戸市ウェブサイト(https://www.city.kobe.lg.jp/j39681/kuyakusho/tarumiku/keikaku/ekimaesaihaichi.html)

市民の声を  
生かした街づくりを



## 仮設店舗がない

廉売市場の跡地に建設されるタワーマンションについて神戸市は「民間の事業だ」といいますが、建設費の約25%に匹敵する税金が投入される(准)公共事業です。「駅前が一変してしまう」「ビル風が心配」、現在市場で営業している業者からは「仮設店舗がない」「数年後に戻ってこれるかわからない」の声もでています。



新垂水体育館

## 体育室「移転しないで」

駅やバス停前にあった、垂水区文化センター内の体育室とトレーニング室は、高齢者も多く利用していました。体育館の統廃合によって、「平磯に移れば、いけなくなる」「移転しないで」という声が多く出ましたが強行。今井まさこ議員はこの計画が出た直後から、一貫して統廃合ではなく、体育室とトレーニング室は残すように求めてきました。



垂水図書館・東側ロータリー



## 日本共産党市会控室

〒650-0001 中央区加納町 6-5-1 TEL 078-322-5847

垂水生活相談所 TEL 705-1700

発行 日本共産党神戸市会議員団

神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市議会内

http://www.jcp-kobe.com

神戸市会議員

# 今井まさこ



## 王子公園・動物園は

市民に親しまれ、動物が幸せにくらせる

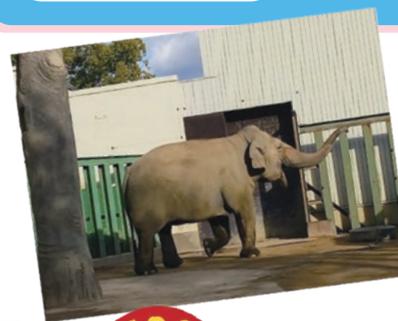
もっと  
よりよいものに

神戸市は突然、王子動物園を含む王子公園再整備計画を発表しました。再整備のコンセプトは「グローバル貢献都市を先導する学術・文化・スポーツ拠点の形成」としていますが、駅前の一番便利なところに大学を誘致し、動物園内の遊園地を廃止して、そこに駐車場をつくろうとしています。さらに、市民プール、テニスコートが廃止されます。



スマスイでは… 大人1,300円が3,100円に! 子どもは幼児も1,800円!

(3歳以下は無料)



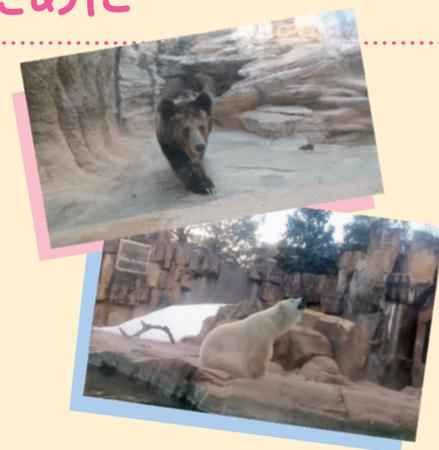
市民からは「なぜ大学誘致なのか」「これまでのように市民が集える公園に」という声。重大な問題として動物園の経営について「もちろん民活という方法はある」と、民営化の可能性を否定しませんでした。須磨海浜水族園は民間移譲に伴い、入園料が大幅に値上げされ、のびのびパスポートも利用できなくなります。王子動物園が民営化されればスマスイの二の舞になるのではと、懸念されています。



## 動物たちの幸せのために

動物の福祉(飢え・恐怖・健康などの自由)が重視される中で、今回の再整備計画では周辺施設の利用も含めて600台の立体駐車場が動物園のほぼ中心に作られる計画です。排気ガス、夜中までの車の出入りなどが考えられ、今井まさこ議員は動物園を管轄している建設局の質疑の中で、「立体駐車場を動物園の中心に置くことは、動物の健康を守る立場からも考え見直すべきだ」と指摘しました。

公園を利用している市民を置き去りにし、動物の福祉に反する今回発表された再整備計画ではなく、市民に親しまれる王子公園・動物園にするためにみなさんとともに頑張ります。



神戸でも

コロナ対策

## 3回目のワクチン接種はじまる

コロナ感染が急速に広がり、オミクロン株が主流になりつつあります。症状が軽いとして「インフルエンザと同じ対応でいいのでは」「たいしたことない」と、軽視する声がありますが、専門家は「病原性については、感染しても重症化しにくいかどうかはまだはっきりわからない。それなりに感染力が強いと、重症化する人が出てくると考えられるので油断してはいけません」と話しています。

これまでも、新型コロナウイルスは次々と変

異してきました。今後も新たなウイルスに変異し重症化することも否定できません。軽視するのではなく、これまで通り、マスクの着用、人との間隔を空ける、手洗などを行い、これまで通り慎重な行動をすることが、自分を守り、家族や友人を守ることに繋がると思います。

日本共産党神戸市会議員団は3回目のワクチン接種を速やかに進めること、コロナで経済的な困難を抱える人や事業に対する支援を求めて今後もしっかり頑張っていります。

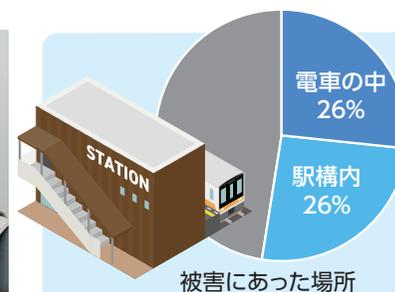


## 駅・車内の痴漢は許しません!

鉄道各社に申し入れ

### 駅アナウンス実現

日本共産党神戸市会議員団はこの間、JR、阪神、阪急、山陽、神鉄、神戸市交通、県警に申し入れし、「痴漢は犯罪」という立場に立って、構内や車内アナ



★警視庁の調査では「被害にあった場所」が、「電車の中」26%、「駅構内」26%と、半数以上が鉄道会社の管轄で起こっています。また、9割の被害者が通報していません。

ウンスを行い、被害が出にくい環境をつくるよう呼びかけました。その結果、県警が鉄道会社に対し「痴漢防止のための対策」を呼びかけ阪神・阪急・市営地下鉄が構内アナウンスで、「迷惑行為や痴漢行為に合われたとき、見かけたときは乗務員にお知らせを」「鉄道警察からのお知らせです。痴漢・盗撮は悪質な犯罪です」と流しました。

今井まさこ議員と山本議員、林議員3人が山陽電車に出向き、「痴漢行為は多くが電車や、駅構内で発生」「また多くの被害者が通報していない」という実態を示し、「利用者が、安心して快適に電車に乗れる環境をつくってほしい」と求めました。

神戸市は神戸製鋼に対し

## 石炭火力発電所の停止を求めます



近年多発する自然災害をはじめ、気候危機への対策強化、CO<sub>2</sub>排出を実質ゼロにすることが、世界的な課題となっています。石炭火力は他の発電所より多くのCO<sub>2</sub>を発生させます。だからこそ、世界では建設中止、停止が相次いでいます。しかし、神戸では4月から新たに700万トン排出する石炭火力発電所が稼働予定です。

日本共産党神戸市会議員団は神戸市に「神戸製鋼に対し、石炭火力発電所の停止」を求めるように要求しています。

写真は神戸市庁舎から見た、神戸製鋼の石炭火力発電所の煙突

- 白煙を出しているのが1・2号
- 右の煙突は4月本格稼働する3・4号

4基の稼働が始まれば合計1400万トンのCO<sub>2</sub>が排出されます。これは、神戸製鋼1社で神戸市民が年間排出する2年分のCO<sub>2</sub>を排出することに。

## 【なくそう隠れ教育費】

授業料は無償ですが隠れ教育費の負担は増えるばかりです。

### 小学校入学

ランドセル、道具箱や体操着、シューズの購入。



### 学校生活が始まれば

食育は教育の一環と言いながら請求される給食費、修学旅行積立費、授業で使う様々な材料費等々、家庭の負担は大きくなるばかりです。

格差が広がる中で「給食費が払えない」「材料費が払えない」とつらい思いをしている子どももいます。子どもたちが伸び伸びと学校生活を送れるように、日本共産党神戸市会議員団は憲法に定められている通り、教材費の無償化を求めています。

教育に必要なものはすべて公費に

### 中学校入学

制服・かばんなどの購入で平均男子77490円、女子75840円かかります。





### 神鉄シーパスワン

# 販売引換券に 手数料?!

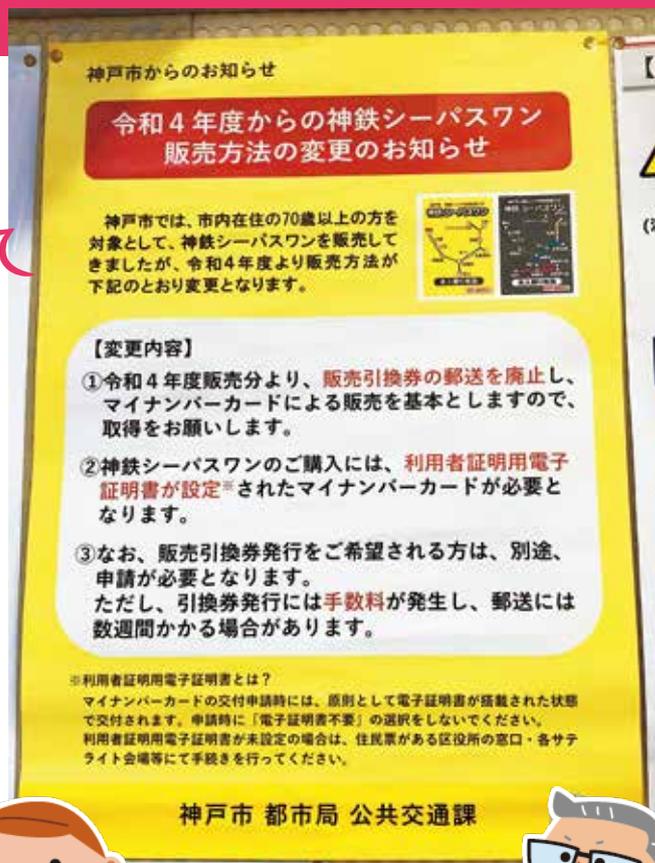
神戸電鉄は、西区や北区にお住まいの方にとって、大事な公共交通です。「高すぎる料金を何とかしてほしい」という声にこたえ、70歳以上の市民を対象に実現したのが「神鉄シーパスワン・シーパスワンplus」です。大変好評で利用者も増えています。

ところが神戸市は「行財政改革」と称し、わずかなコストも削減しようと、2022年分から販売引換券の郵送をやめるとしています。その代わりに、マイナンバーカード提示による販売を基本とし、カードを持たない方には、販売引換券発行を自己負担にする事などを知らせるポスターを神戸電鉄の駅構内に掲示しただけで、ほとんどの市民には知らせていません。

これまで引換券は無料だったものが、一方的にそのコストを市民に押し付けるやり方は、許されません。こうした市の進め方に「いつどこでだれが決めたの?!」と憤りの声や、「通院や買い物で利用していたのに…どうなるの?!」という不安の声が寄せられています。

## マイナンバーカードで 枚数管理?!

昨年末、「神戸の交通問題連絡会」の方々が、「マイナンバーカード提示による販売方法を全面的に見直すこと、交付申請について手数料等の実費負担を課さないこと」などを求めて要望書を神戸市に提出されました。その際、神戸市から「利用者ごとの販売枚数の管理をしたい」「マイナンバーシステム構築は国から予算もおりる」など、国追随の姿勢も明らかとなりました。個人情報漏洩など事故が相次ぐマイナンバーカードへの不安などに応えていません。申し入れには日本共産党神戸市会議員団も同席しました。



神戸駅構内に張り出されたポスター



神戸シーパスワン申し入れに同行する

神戸市会議員

北区

# 朝倉えつ子

(写真右)

西区

# 林まさひと

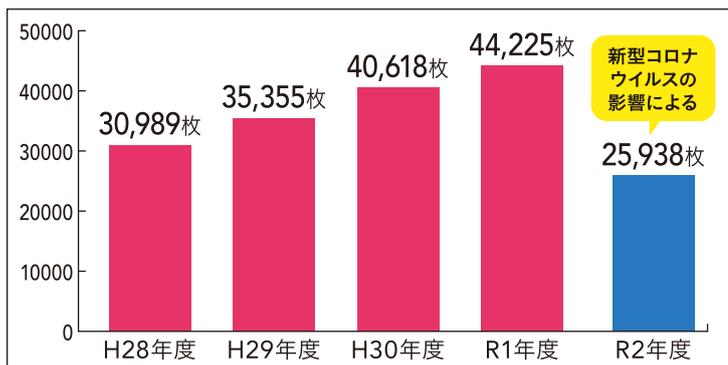
(写真右から二人目)

# 神鉄シーパスワンは、 早期に本格実施を!

市民の社会参加と高齢者など交通弱者の移動支援を保障することは自治体として当然の役割です。

神鉄シーパスワン制度の見直しは、利用者にとって使い勝手良く改善をこそ、利用促進につながるのですから、社会実験ではなく本格実施こそが求められています。

■ 神鉄シーパスワン購入枚数の推移



※神戸市資料より

## 市民の声を聞き、 制度改悪ではなく充実こそ!

神戸市は、コロナ禍の2020年10月より、非課税世帯から敬老無料乗車券を、母子世帯から福祉パスを取り上げる、敬老・福祉パスの改悪をしました。これに対し多くの市民が改悪反対の声を上げ、4万9000筆を超える署名が集まりました。

敬老パスの交付枚数は増加していますが、無料だった頃には、一日当たりの乗車人数は12万人以上でしたが、2008年に有料化されて以降、7万人台へと大幅に減っています。「利用者が増えるため維持できなくなる」という有識者会議での議論も成り立ちません。

日本共産党神戸市会議員団は、市議会で「市民の声を聞くべきだ」とたたきましたが、市長は、市民や利用者の願いをまともに聞く姿勢もありません。



神鉄シーパスワンについて要望書提出する神戸の交通問題連絡会のみなさん

自治体として市民の声を聞いて敬老パス制度を元に戻すとともに、神鉄シーパスワンについても、制度を充実させよと、引き続き求めていきます。

お気軽に



市会控室 〒650-0001 中央区加納町 6-5-1 TEL.078-322-5847

北区事務所 〒651-1113 北区鈴蘭台南町 4-1-14 TEL.078-591-4755 FAX.078-592-5777

西区事務所 〒651-2122 西区玉津町高津橋 297-12 TEL.078-919-6650 FAX.078-918-3772

新型コロナ第6波  
の急拡大から

# 市民のいのち・くらし守るための緊急申し入れ

日本共産党神戸市会議員団は、1月27日に久元喜造市長に対し緊急申し入れをおこないました。

新型コロナウイルスの感染力の強いオミクロン株の急拡大により、感染の第6波が全国に広がっています。神戸市でも、学校・介護施設などでクラスターが発生し、爆発的な感染拡大が止まらない状況にあります。

1月27日より兵庫県下にまん延防止措置がとられるなど、飲食店をはじめ、あらゆる業種で経営へのさらなる打撃が襲い、地域経済に深刻な影響が広がり続けています。

日本共産党神戸市会議員団は、コロナから市民の命とくらしを守るために、①ワクチン接種3回目を急ぎ、医療機関などでワクチンが不足しない万全の対策②発熱外来や無料検査所で「いつでも、どこでも、何度でも」PCR検査ができるよう試薬を確保③医療機関、高齢者・障害者施設や、保育・教育施設での定期的PCR検査④入院・宿泊療養を拡充⑤保健所体制強化⑥中小業者への独自支援などを要請しました。



対応したのは大畑市長室長で「みなさんの不安な気持ちは理解している」「各担当部局に伝えます」と答えました。

申し入れの全文は、こちらからご覧ください。



## 外郭団体特別委員会審査から⑤

神戸市議会外郭団体に関する特別委員会の審査が2021年12月15日と24日にひらかれ、日本共産党神戸市会議員団の松本のり子議員、林まさひと議員が外郭団体の運営状況などについて質問しました。

### 12月15日 健康局

#### 地方独立行政法人 神戸市民病院機構

#### 妊娠・出産しても働き続けられる環境整備などジェンダー平等推進の努力を

——— 松本のり子議員

地方独立行政法人神戸市民病院機構は、中央市民病院・西市民病院・西神戸医療センター・神戸アイセンター病院の4病院を運営しています。市民病院機構で働く看護師は、毎年11%ほどの方が退職しています。松本議員は、結婚や出産でも働き続けることができる工夫と、全

国的にもまだ少ない男性の看護師を増やす努力を求めました。

#### 答弁ダイジェスト

**理事兼法人本部長：**今の離職状況は全国平均とおおむね同じで、県よりも下回っている。個々に状況を聞きながら働き続けられるようにしている。

**松本議員：**スキルを学び一生懸命頑張っている方たちが出産や結婚で余儀なく退職していくというのは、今のこの時代にも合わない。退職理由のトップに「結婚」「出産」「育児」が入っていることについて、もう少し工夫をして考えていた



だきたい。そのためにも全国的にみてもまだ少ない男性の看護師を増やす努力はしているのか。

**理事兼法人本部長：**十分「働きやすい職場ですよ」というPRをして、徐々に増加している傾向にある。

**松本議員：**ジェンダー平等の観点から、患者にとって必要なケアをしてくださる人がいいと考えている。また、ケア労働に男性看護師が増えることで女性看護師も体力的に助かるのではないかと。男性看護師が増えるようアピールするべきだ。

#### 公立大学法人 神戸市看護大学

#### コロナ禍でも生活に困らないよう学生の声を聞いて対応を

——— 林まさひと議員

公立大学法人神戸市看護大学は、豊かな教養と看護の専門性を備えた看護人材を育成することを通じ、市民の保健、医療や福祉の向上を目的として設立しまし

た。林議員は、新型コロナウイルス感染症の長期化によって、アルバイトがなくなって収入が減った学生の皆さんへの経済支援を要望しました。

#### 答弁ダイジェスト

**大学事務局長：**コロナ後、実習2週間前から人と接触するアルバイトはおこなわないよう、ガイドラインで取決めをしている。

**林議員：**生活費をアルバイトで補填し



ているという状況は、どの大学の学生さんにもある。学生の皆さんが生活に困らないように対応していただきたい。

## オンラインカンファレンスで 患者家族や医師の負担軽減へ

——— 松本のり子議員

一般財団法人神戸在宅医療・介護推進財団は、神戸リハビリテーション病院や、あんしんすこやかセンターなど、在宅ケア事業や施設運営などをおこなっています。松本議員は、リハビリ病院から退院する時のカンファレンス（リハビリ

病院の医師と地域の主治医や患者さんのご家族がおこなう会議や打ち合わせ）について、オンライン対応にし、医師やご家族の負担軽減を求めました。

### 答弁ダイジェスト

**財団経営企画部長：**ご指摘の通り、移動距離が大きい場合にオンラインの活用は非常に意義があると認識しているが、住宅でのケアプランの作成に向けてリハビリの様子を直接目で見たり、実際に会ってお話したいという要望もある。

**松本議員：**地域の医師がしあわせの村

のリハビリ病院までなかなか来られないという実態があると聞いている。退院してから生活が一変し不安がある患者さんのためにも、オンラインカンファレンスで早急に話し合いをすべきではないか。

**財団経営企画部長：**地域の診療所の先生方のご理解も必要かと思うが、院内での検討要素に加えたいと思う。

### その他の質問

- 2040年問題と在宅医療・介護の連携について ——— 松本のり子議員
- 認知症初期集中支援事業について ——— 林まさひと議員

## 12月24日 市長室

## 主催団体まかせにせず 翻訳の支援を

——— 林まさひと議員

公益財団法人神戸国際コミュニティセンターは、国際協力・交流・多文化共生の推進や留学支援事業などをおこなっています。林議員は、コミュニティセンターのホームページに掲載されている食材

提供や相談会などの情報の翻訳が不十分であることを質し改善を求めました。

### 答弁ダイジェスト

**専務理事兼事務局長：**それぞれの実施主体が翻訳をしている。

**林議員：**日本語と英語のページには日付などが掲載されているが、他の言語のページには合点がいかないところがある。せっかくよいイベントを開催しているのだから、どの言語の方でも（ホームページを）見たら来られるようにすべき

だ。

**大畑市長室長：**国際コミュニティセンターでは翻訳を支援するという役割もある。主催団体からも相談があれば乗っていききたい。

**林議員：**主催団体や国・地域差によって色分けや支援にムラがないように改善すべきだ。

### その他の質問

- 日本語教室と相談窓口について ——— 松本のり子議員

## 12月24日 交通局

## 希望の勤務地での再雇用は 会社の責任で交渉すべき

——— 松本のり子議員

神戸交通振興株式会社は、主に路線バスの運行や地下鉄の駅業務、駅ビル管理などを受託してきました。神戸市が「行財政改革方針2025」を策定し、外郭団体の見直しにより神戸交通振興は3月末で解散となります。昨年12月に市バスの魚崎営業所の委託先が阪急バスに決まりましたが、運転手105名のうちまだ15名しか再雇用が決まっていません。松本議員は、社員全員が希望する就業先に勤務で

きるよう交渉と、退職者の生活を補償できる退職金額の検討を求めました。

### 答弁ダイジェスト

**松本議員：**募集内容を見ると、就業場所には「魚崎営業所ほか阪急バス各営業所」と記載されている。阪急バスは、大阪、京都と広い範囲だ。魚崎営業所だけを希望する方は、おのずと落とされてしまったのではないか。

**代表取締役社長：**基本は魚崎営業所だと認識しているが、可能性がある限りお知らせしなければならない。

**松本議員：**魚崎営業所に限定すべきだ。朝6時や夜11時過ぎまでの勤務だと遠くへは行けない。トップ同士で話し合って再度お願いするべきだ。

**代表取締役社長：**雇用枠については最大限のお願いをしたいと思う。もう一度団体交渉の場もあるので、みなさんにできるだけ（阪急バス運転手の採用試験を）受験していただけるようお願いしたい。

### 2月17日より2月議会が開会します

- 2月17日(木) 本会議（議案質疑）
- 18日(金)・21日(月) 常任委員会
- 24日(木)・25日(金) 本会議（代表質疑）
- 2月28日(月)～3月9日(水) 予算特別委員会局別審査
- 3月14日(月) 予算特別委員会総括質疑
- 18日(金) 本会議
- 22日(火)・23日(水) 常任委員会
- 28日(月) 本会議
- 29日(火) 本会議（一般質問）

ご視聴は本会議および委員会のインターネット中継をご利用ください➔



## 「王子公園・王子動物園をまもって」署名にご協力ください

神戸市は昨年12月に王子公園再整備基本方針の素案を発表しました。阪急王子公園駅前の一番便利な場所に大学を誘致。動物園内の遊園地を廃止し跡地に立体駐車場を設置、さらに公園にあるプール、補助競技場、テニスコート、スタジアム内の陸上トラックなども廃止するというものです。近隣住民や動物園・公園利用者からは「市民に説明してほしい」「大学はいらない」「プールや遊園地を残してほしい」「入園料が高くなるのではないかなど不安と反対の声があがっています。

「みんなの王子公園&王子動物園の会」は、王子公園・王子動物園の発展・充実を願い、以下の項目を請願し署名運動をおこなっています。

- ①市民への説明、市民意見をあつめる公聴会をひらき、市民・利用者の合意にもとづく再整備にすること
- ②大学誘致・立体駐車場ありきではなく、遊園地・プール・テニスコート・サブグラウンドなどを廃止せず、時代に合った設備に改修し、動物園の施設改善・充実を基本とした整備計画にすること
- ③市立動物園での運営を継続し、入園料値上げにつながる民営化などはおこなわないこと

みなさんの賛同が、市民にとって大切な施設である王子公園と王子動物園をまもります。ぜひ署名運動にご協力ください。

署名用紙はこちらからダウンロード➔



※オンライン署名サイト内に寄付を呼びかけるメッセージが出てきますが、署名サイトを運営している「Change.org」への寄付です。「みんなの王子公園&王子動物園の会」と「日本共産党」に入るものではありませんのでご注意ください。

オンライン(電子)署名は  
早くも  
12000件  
(2月3日現在)  
突破!!

オンライン署名は  
こちらから↓

